



日本海上工事株式会社

■アスファルトマット・臨海土木事業・特殊コンクリート・調査事業・土木用接着剤

港湾・海岸を災害から守る海洋専門企業

当社は、臨海土木の調査・設計・施工を主な業務とし、海洋開発に関する事業全般を行うため、1965年に設立されました。

日本の大動脈・本州四国連絡橋関連の様々な調査・工事から始まり、諫早干拓締切工事、原子力発電所護岸工事、耐震岸壁工事、阪神淡路大震災の復旧工事における岸壁工事、四国電力橋湾火力発電所放水口の大規模洗掘防止の計画・工事、東日本大震災の海洋構造物復旧工事に携わり、暮らしの基盤づくりに寄与してきました。

近年では、護岸・防波堤の滑動・洗掘防止等の水工部門を中核事業として、津波越流による捨石マウンドの洗掘防止をはじめとするアスファルトマットの製造・販売及び据付け工事や廃棄物処分場の遮水工事、水中不分離性コンクリート(ハイドロクリート)工事、フレッシュコンクリートの打継ぎに用いるエポキシ系接着剤(KSボンド・浸透性KSプライマー)の販売等を行っています。

このほか、地質調査・磁気探査及び非破壊での地中埋設物調査などの調査事業にも注力しております。

当社は重要な社会インフラを担っており、様々な分野で国土強化推進、防災・減災に貢献していきます。

Corporate Data

本 社 〒112-0004 東京都文京区後楽1-7-27 後楽鹿島ビル
TEL. 03-5802-6351 FAX. 03-5802-6355

設 立 1965年6月4日

資 本 金 1億2,000万円

主要株主 鹿島道路株 100%

売 上 高 32億5,300万円(2023年3月)

社 長 高濱 直人

従業員数 54名(2023年3月)

事業所 本社、技術研究所、九州営業所、札幌事務所、秋田事業所、新潟事業所、千葉事業所、宮崎事業所

- 事業内容
1. 海洋・臨海及び内陸における土木工事に関する請負並びに建設プロジェクトに関する調査・研究・企画・設計・技術指導その他エンジニアリング及びコンサルティング業務
 2. アスファルトマット・水中不分離性コンクリート等の独自技術を用いたケーソンの摩擦増大および洗掘防止工事、管理型廃棄物埋立護岸の遮水工事、海洋構造物のリニューアル
 3. 各種測量・地質調査・埋設物調査・海象調査・環境調査・試験計測・水理模型実験
 4. 土木用高耐久性エポキシ系接着剤の販売、施工



摩擦増大用アスファルトマット敷設状況
(宮崎県 宮崎市 フローティングドック上)



洗掘防止用アスファルトマット敷設状況
(大分市 上浦漁港 離岸堤の洗掘・吸出し防止)



東京都 鉛直磁気探査により発見された250kg爆弾

U R L <https://www.kaijyokouji.co.jp>



HP